



滋賀県立
男女共同参画センター
情報誌

G-NET
Shiga



G-NET じーねっと
しが しが
滋賀県立男女共同参画センター



vol.38
2020.3



特集

女性のチャレンジ ～女性のエンパワーメントとは～



CONTENTS



- ◆ 【特集】女性のチャレンジ～女性のエンパワーメントとは～
- ◆ 学校教育とジェンダー
- ◆ G-NETレポート～G-NETしがのエンパワーメント～
 - ・G-NETしがフェスタ2019
 - ・しがWO・MANネット講座
 - ・しがパパママスクール・図書資料室書籍案内
- ◆ すごい！女性が活躍する県内企業
- ◆ 男女共同参画相談室・マザーズジョブステーション情報

男女共同参画に関するキーワード特集

『女性のエンパワーメント』
(→解説は2ページ)

Challenge!

女性も、男性も…

明日から

「もっと輝く私」になる！

令和元年度女性のチャレンジ支援事業

女性のチャレンジシンポジウム 講座概要

特集

女性のチャレンジ

10/27開催

『もっと輝く明日からの生き方

～女性が生み出すソーシャル・インパクト、キーワードは「エンパワーメント」～』

講師 大崎 麻子さん

特定非営利活動法人Gender Action Platform理事、
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事、
関西学院大学客員教授、元国連開発計画 (UNDP) 職員

上智大学卒業後、米国コロンビア大学国際関係・公共政策大学院で国際関係修士号を取得。国連開発機構 (UNDP) ニューヨーク本部開発政策局ジェンダー・チームで、途上国の「ジェンダー平等の推進と女性のエンパワーメント」を担当し、世界各地で女子教育や雇用・企業支援、政治参加の促進などのプロジェクトを手掛け、UNDP内の女性活躍推進にも従事する。大学院在学中に長男を、国連在職中に長女を出産し、子連れ出張も多数経験する。また、ニューヨークと東京での子育て経験を活かし、グローバル教育の推進や女性のためのライフ&キャリアデザイン支援にも取り組む。



世界共通のジェンダー課題

- ・女性に対する暴力(性暴力、DV、セクシャル・ハラスメント)の根絶
- ・無償ケア労働(家事、育児、介護、看護)の負担の軽減と責任の再分配(シェアリング)
- ・STEM(科学・技術・工学・数学)／デジタル領域の教育と参画の拡大
- ・意思決定・方針決定過程への女性の参画(国会議員、管理職・役員などの意思決定ポジション)の推進

世界が目指しているのは、

ジェンダー平等 & 女性のエンパワーメント

男性と女性が等しく権利、機会、責任を持ち、意思決定にも対等に参画する

地域や社会と繋がり、色々な人たちと「助け合いながら生きる」「より良い社会を築いていく」ための術を身につけること

女性のエンパワーメントのステップ

- ① 自信
- ② 心と身体の健康
- ③ 知識・技能
- ④ 経済的な力
- ⑤ 共有できる場

そのために必要なこと

- ① 健康(自己肯定感、リプロダクティブヘルス/ライツ)
- ② 教育(自分の頭で考える力[クリティカルシンキング]・社会の仕組み、動きを読み解く力[リテラシー])
- ③ 生計手段(経済的自立、リスク管理・備え)
- ④ 参画(繋がる、助け合う、よりよい社会を創る)

そして、受援力(助けを求める力)

エンパワーメント=幸せの土台。
それがグローバル・スタンダード

詳しくは
P.5

2

『女性のエンパワーメント』とは…

女性が個人としても、社会集団としても意思決定過程に参画し、自律的な力をつけて発揮すること。

日本の課題

男女共同参画社会の形成の促進にあたっては、誰もが自らの意欲と能力によって自分の未来を切り開いていくこと、夢や志を実現することが可能であると信じられるような、柔軟で活力ある社会にしていくことが大切である。しかし、現状では女性が、変化に応じ、様々な分野でチャレンジし、豊かさを感じられる生活を送るために、多様な選択肢がある中から、自分にとって適切な選択を行うための具体的なイメージを描くことは難しい。(内閣府男女共同参画局)

ジェンダーギャップ指数【2019】	(153か国中)
1位	アイスランド
2位	ノルウェー
3位	フィンランド
...	...
121位	日本

日本・・・2018年は110位/149か国

性差別の解消

日本には、セクシャル・ハラスメントに関する法律がない！賃金格差の是正

環境整備
法律・政策・予算

世界経済フォーラムが経済・教育・保健・政治の4分野14項目のデータから算出した男女格差指数(GGI)

アンコンシャス・バイアス
(無意識の偏見)

家事や育児、介護や看護は女性がやるのが当たり前！？

意識変革

ワーク・ライフ・バランス

一人ひとりが生きやすく、暮らしやすい社会を創り、

持続させるために必要な「4つのWORK」

これからの時代の「ワーク」とは？

<p>有償労働 報酬のある仕事・職業</p>	<p>無償ケア労働 家事・育児・看護・介護等のケア労働</p>
<p>ボランティア・地域活動 PTAや町内会などの地域活動、社会奉仕・社会貢献活動などの報酬のない仕事</p>	<p>創造的な活動 自分の創造力を使って、何かを生み出したり、表現したりする活動</p>

WORK
仕事・活動

UNDP「Work for Human Development」(人間開発のための「WORK」)

人生を豊かにするための「4つのWORK」で自分のライフプランを立てよう！

大崎麻子『働くミレニアル女子が身につけたい力EMPOWERMENTエンパワメント』,2017より

SDGs(持続可能な開発目標)の「キーワード」 「持続しない世界を、持続する世界へ」

- ①誰一人、取り残さない
- ②すべての国が取り組む
- ③今までのやり方、考え方を変える
- ④みんなでやる:政府、国際機関、NGO、企業、教育機関、自治体、そしてひとりひとり
- ⑤ジェンダー主流化(ジェンダーの視点をすべてのゴールに主流化する)

地球環境も、社会も、経済も
ジェンダー平等なしには持続できない!!



幸福度は男女共同参画社会の実現に相関する！？

国連幸福デーの3/20に国連が毎年発表している。各国の国民が「どれくらい幸せと感じているか」を評価した調査に加えて、人口当たりのGDP、健康な平均寿命、社会的支援、人生の選択をする自由、性の平等性、社会の腐敗度といった項目をポイント化したものをもとに幸福度を計ったもの。

世界幸福度ランキング(2019)

1位	フィンランド
2位	デンマーク
3位	ノルウェー
4位	アイスランド
5位	オランダ
6位	スイス
7位	スウェーデン
...	...
58位	日本(2018年は54位)

column

学校教育とジェンダー

11/21開催

「ジェンダーに配慮したカリキュラムの実践」
講師: 奥野 佐矢子さん(神戸女学院大学准教授)

※講座の詳細は、当センターHP「教職員さんかく講座」レポートをご覧ください。

隠れたカリキュラム (hidden curriculum)

学校などにおいて明示されることなく
暗黙の内に伝達される知識や規範のこと。

ジェンダー平等教育の視点※1

＜ジェンダー・バイアスの例＞

学校の物理的環境

- ・男女別(男子が上)の名簿
- ・靴箱、ロッカー等の男女別(男子が先)の配置
- ・集会時、教室等での男女別整列
- ・名札や上履き等の性による色分け
- ・男女別制服

Check&Action

その区別は本当に必要だろうか？分けることに合理的な理由はあるのだろうか？
児童生徒に対して、性別による偏見をもって接していないだろうか？

※1(多賀太「性の多様性とジェンダー平等の視点に立った教師教育をめざして」全国私立大学教職過程協会第39回研究大会、第8分科会配布資料、2019)

ジェンダー平等教育の実践

- 学校を、子どもたちが性別にかかわらず、その個性と潜在能力を伸ばしていける学習の場にしようとする試み。
- 特定の時間に特定の知識を教えれば済むものではない。教育・学習活動のあらゆる場面、あらゆる時間に関わる。
- 男女の役割の固定化につながる学校内の様々な慣習を解消していくためには、まず教師が自らのもつジェンダー・バイアスに自覚的になることが必要。



私たちの周囲で、ごく日常生活の中にジェンダー・バイアス(社会的・文化的な性差別や偏見)が潜んでいます。教師の固定的性別役割分担意識やジェンダー・バイアスが進路指導にも影響していたり、平等に見える学校の中にも明らかな不均衡があることに気づき、明らかにしていく作業が必要です。

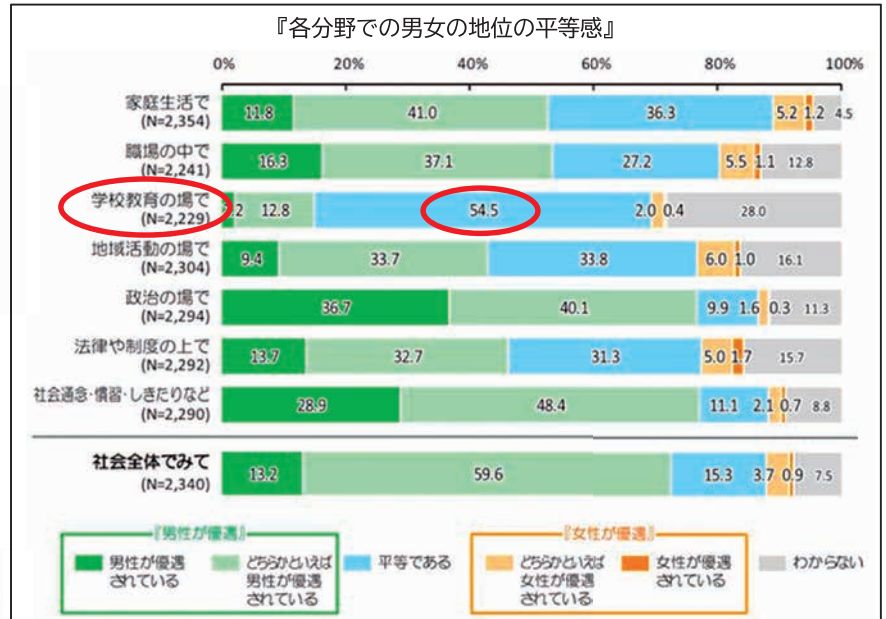
センター職員による **出前授業** をぜひご利用ください

県内小・中・高・大学の学生・教員を対象に、ニーズに合わせて「よりよいパートナーシップ」、「デートDV防止」などについての授業を行います。詳細は、滋賀県教育委員会事務局生涯学習課「しが学校支援センター」HPでご確認いただくか、当センターまでご連絡ください。



滋賀県が行った「令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査」では、『各分野での男女の地位の平等感』において、学校教育の場が最も男女平等であるという結果が示されました。

11/21開催の令和元年度「教職員さんかく講座」では、学校におけるジェンダー平等実現に向けて、教職2年次の教員を中心に学びました。平等であると思われる教育の場でもジェンダー規範があり、無意識のジェンダー・バイアスがかかっていることを気づくきっかけになりました。



教職員自身の言動による

- ・教職員組織における性別役割分業
- ・男子には「くん」、女子には「さん」
- ・児童生徒の性別によってほめ方や叱り方の基準が異なる
- ・男女のステレオタイプに沿った進路指導
- ・一人ひとりの個性を見るより、「このクラスの女子は・・・、男子は・・・」という見方にとらわれていないか

4 『ポジティブ・アクション』とは…
社会的・構造的な差別によって不利益を被っている者に対して、一定の範囲で特別の機会を提供することなどにより、実質的な機会均等を実現することを目的として講じる暫定的な措置のこと。

G-NETしがフェスタ2019

令和の新しい時代を、性別にかかわらず、共につながりあうことで、誰もが笑顔で過ごせるようにという思いを込め、しがWO・MANネット登録団体をはじめ、さまざまな団体・企業が日頃の活動を発表・交流し、広く県民の皆様と共に「男女の自立と共同参画」について観て、聞いて、ふれて、考えることができました。

G-NETしがフェスタ2019テーマ

笑顔で わくわく (和く輪く) 新時代



ステージ発表、講座、体験、啓発掲示、マルシェなど、どの団体も工夫を凝らした、学びあり楽しみありの企画をし、来場者の皆様に喜んでいただきました。本年度は、各団体がそれぞれのブースに男女共同参画を進めるために日ごろ活動していることや、考えていることを掲示し、会場全体で啓発を行うことができました。

オープニングでは、話花場さんの温かい演奏、クローズはあかね児童合唱団さんのきれいな歌声で盛り上げていただきました。



しがWO・MANネット講座

県立男女共同参画センター“G-NETしが”は、女性も男性も互いを尊重しつつ個性と能力を発揮し、あらゆる分野の活動に対等に参画できる男女共同参画社会の実現をめざし、さまざまな事業を実施しています。

しがWO・MANネット講座は、センターと「しがWO・MANネット登録団体」がそれぞれの持ち味を活かし、協働して開催する県民向け講座とし、男女共同参画実践への取組を一層進めることをねらいと開催しています。



本年度は、防災・料理・コミュニケーションスキル・教育など、様々な内容で全12回の講座を開催しました。各登録団体の専門分野で男女共同参画を学ぶことができ、どの講座も参加者が講師の話に聞き入り、有意義な時間となりました。



しがパパママスクール

2019



共働き世帯が増加した現代社会において、仕事と家庭を両立していくためには、積極的な家事・育児参画など家庭における夫婦の協力が重要ですが、男性は積極的に関わりたいという希望はあるものの、家事・育児に関する知識や経験を得る機会が少ないため、具体的な方法などが分からないといった課題があります。

男女が共に「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」が実現できる環境づくりのためには、男性中心型労働慣行の変革とともに、男性が家事・育児の実践的なスキルを身に付けることや、家庭において夫婦がお互いを尊重し協力し合うというパートナーシップの醸成が大切です。共に歩んでいこうとする共働きの夫婦等を対象として“しがパパママスクール”を開催しました。



どの講座も参加者の満足度が非常に高く、今後の実践に生かすことができるとの感想が多かったです。まずはやってみることが大切です。第3回では、「トモシヨク＝誰かと共に食事をする」とを第一に考えることで、働き方について考え直すことができるということを教えていただきました。何のために働き方改革をするのかを考える機会となりました。



人気の講師陣の元、まずは始めてみることをコンセプトに、楽しみながら男性の家事・育児の第一歩を踏み出しました！

- 10月26日(土) 11月10日(日)
『遊びのプロ秘伝！親子で体感・ダイナミック遊び！』
講師：和田のりあきさん(マジックパパ代表)
- 11月24日(日)
『ビストロパパと一緒にパパ料理ワークショップ』
パパが作って親子でトモシヨク』
講師：滝村 雅晴さん(株式会社ビストロパパ代表取締役)
- 12月7日(土)
『パパと子で「ママの仕事応援」親子で楽しむ家事・育児』
講師：石倉 和美さん(ポジティブトランジション代表)
和田のりあきさん(マジックパパ代表)

図書資料室より 書籍案内

男女共同参画に関する図書や関連資料、DVDやビデオなど6万冊以上の蔵書があり、貸出しをしています。レファレンスサービス、情報提供も充実しています。ぜひ、ご利用ください。

『地方を変える女性たち カギは「ビジョン」と「仕組みづくり」！』 麓幸子：著 日経BP社 2018年

農家の母さん、Uターンしてきた若者、旅館を引き継いだ若女将など、地方が直面しているさまざまな課題に挑戦し変革をおこしている女性たち。彼女たちに共通しているのは、会社や行政などの組織の中で、あるいは起業、NPO法人設立などを通して、課題に対してまず行動を起こすこと。そしてその過程において、行政や地域の人、NPO法人など他の団体と連携が図られ、地域再生への新たな展開が次々と生まれているということです。女性リーダーたちのしなやかな考え方と行動力から、さまざまな場における課題解決のヒントが見つかります。



『働く女性に贈る27通の手紙』 小手鞠るい・望月衿子：共著 産業編集センター 2018年

女性が働き続ける間には、恋愛・キャリア・結婚・子どもを持つか持たないか・親との関係・老いなどさまざまな選択の機会が訪れます。この本では、40代の編集者と60代の作家の往復書簡という形でそれぞれの選択について語られていますが、根底には「働くこと」というテーマは「女性の生き方」そのものであるというメッセージがこめられています。「迷ったらとりあえずやってみる」「どんな選択をするにせよ、選んだ人生を悔いなく生きることが大事」など、すべての女性の背中をそっとおしてくれる言葉があふれ、年を重ねることも悪くないと勇気づけてくれます。

たねや 株式会社たねや (近江八幡市)

女性が安心して働ける場づくりを

株式会社たねやでは、産休や育休はもちろんのこと、育児のための短時間勤務や半日休暇などの制度面の整備のほか、企業内「おにぎり保育園」を設立するなど、子

食育にも取り組むおにぎり保育園



育てへのサポート体制を整え、仕事と家庭の両立支援に早くから取り組み、休業後も職場復帰しやすい環境をつくることで、キャリアパスを実現されています。

その結果、株式会社たねやでは女性の管理職比率が**47.2%**を占めるまでになっています。

これまでの取り組み・実績が評価され、株式会社たねやは、内閣府が実施する令和元年度「女性が輝く先進企業表彰」において、女性の登用に関する方針、取り組み、実績等において顕著な功績があった企業として内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰を受賞されました。



店舗の責任者の多くは女性

すごい！ 女性が活躍する県内企業

厚生労働省「イクボスアワード2019」グランプリ 受賞



株式会社シンコーメタリコン (湖南市)



ユニークな取組の数々

株式会社シンコーメタリコンの取締役広報部長兼営業事務課長 玉置千春氏は、厚生労働省が行う「イクボスアワード2019」の最高賞であるグランプリを受賞されました。



立石社長と玉置氏による「育休出勤」された社員の子育て面談の様子

この表彰は、働きながら安心して子どもを育てることができ、労働環境の整備推進のために個人を表彰するもので、玉置氏は、風通しのよい職場づくりに努め

られていることが評価され、グランプリを受賞されましたがその職場づくりに一役買ったのが、株式会社シンコーメタリコンのユニークな制度の数々。

スムーズな職場復帰を促すために育児休業中に子どもを連れて出社する「育休出勤」や7日間連続で休暇を取得できる「ドリームセブン」など社員は働きやすい環境のもと、のびのびと仕事をされています。



玉置氏は(株)シンコーメタリコン初の女性取締役でもある

ココがすごい！

データで読み解く表彰のワケ

■管理職に占める女性の割合

14.7%

平成27年の国勢調査によれば滋賀県の管理的職業従事者（会社役員・管理的公務員含む）に占める女性の割合は**2割以下**。まだまだ、女性がその力を活かし、そして評価される環境とは言い難いのが実状です。そうした中、今回表彰を受けた2社では、多様な取組を通じて女性がはつらつと働ける環境、評価される仕組を整え、その活躍をサポートされています。



みな はなさく

男女共同参画相談室 ひとりで悩まず相談を 【相談専用電話】0748-37-8739

専用電話にお電話いただければ、直接相談室につながります。匿名でも結構です。まずはお電話ください。電話相談の後、ご希望に応じて面接相談をお受けします。個別にじっくりと悩みや問題をお聴きし、解決に向けて一緒に考えていきます。

※男性からの相談もお受けします。さらに、総合相談の後、ご希望に応じて専門相談につながります。

予約制です。まずは専用電話にお電話ください。

◆総合相談(電話・面接・カウンセリング)◆ 火・水・金・土・日曜日 9:00～12:00 13:00～17:00
木曜日 9:00～12:00 17:00～20:30

◆法律相談◆(要予約)

◆DVカウンセリング◆(要予約)

秘密厳守
無料相談

無料託児有り(7日前までに要予約)

女性の就労サポート

総合受付:0748-36-1831



いらす
タカノキョウ

滋賀マザーズジョブステーション・近江八幡(当センター内)

★マザーズ就労支援相談 ……0748-36-1831

<キャリアカウンセラーによる就労相談、保育情報の提供、各種講座の開催など>

★母子家庭等就業・自立支援センター 0748-37-5088

<ひとり親の方への再就職、転職、訓練、講習会など就業に関する相談や情報提供>

★ハローワークマザーズコーナー ……0748-37-3882

<職業相談、職業紹介>

☆長浜「子育て応援カフェLOCO」で出張相談を実施しています。

毎週月曜日 10:00～15:00(長浜市北船町3番24号 えきまちテラス長浜2階)

詳しくは総合受付(0748-36-1831)へお問い合わせ下さい。

☆JR草津駅前にも相談窓口があります。滋賀マザーズジョブステーション・草津駅前

総合受付:077-598-1480 草津市大路1-1-1 エルティ932 ガーデンシティ草津 3階 ※休所日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

滋賀マザーズジョブステーションは、「子どもがいるんだけど、どうしたら働けるの?」「子育てが一段落したから、もう一度働きたい!」…そんな想いを持つ女性などが、就職活動をスムーズにはじめてもらえるよう支援する無料の相談窓口です。

無料託児のご案内

当センター主催の講座や相談に参加される場合、託児をご利用いただけます。

7日前までに要予約(各講座、相談等のお申し込みと同時にご予約ください)

幼児室では初めて託児を利用される方でも、安心して預けていただけるように細心の注意を怠らぬように、楽しい保育を心がけています。

◆託児をご利用いただける年齢…生後6か月～就学前

◆保育をお断りする場合…熱が37.5度以上、もしくは体調不良と思われる場合、医療的ケアが必要な場合

◆その他…限られた場所とスタッフで異年齢の集団託児を行う都合上、保育が困難となった場合はお迎えをお願いする場合がありますので、ご理解をお願いします。

※当センターHPに詳細を掲載しています



〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

【開所時間】午前9時～午後9時

【休所日】月曜日(祝休日除く)、

祝休日の翌日、年末年始、施設点検日等

【TEL】0748-37-3751 / 【FAX】0748-37-5770

【E-Mail】g-net@pref.shiga.lg.jp

【HP】https://www.pref.shiga.lg.jp/g-net/

アクセス

JR近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)またはJR近江八幡駅南口から近江バス「男女共同参画センター前」下車